昭和25年10月6日 第三種郵便物認可　昭和26年7月13日 運輸省特別扱承認684號　磐城日日新聞　昭和28年（1953）4月2日（木曜日）　第795號
（休刊日 月曜除く）

磐城日日

發行所 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港通51
電話代表387番
振替仙台31,355番
發行兼編集人 長瀬芳郎

民生の安定に專心

關内正一個人演說会

六日午後六時小名一小で

吉田自由黨候補關内正一氏の個人演說會は六日午後六時より小名浜町第一小学校講堂に於て行われる

關内氏は戰後、衆議員議員として二期當選し大いに常磐地區の發展に力したが昨秋の總選擧に惜敗し彼を知る人々から惜しまれたが、はからずも半歲にして再びの總選擧に遭遇し、會稽の恥をこゝに雪がんと捲土重來必勝を期してこゝに立候補した

ものである、關内氏は從來大野伴睦前議長と歩調を同じくして鳩山派と目されていたが今回の自由黨内紛にはその去就を注目されていたがやはり大野氏と歩調を同じくし「大義親を滅す」と聲涙を呑んで吉田派に踏みとゞまり、選擧民の支持に應えてあく迄も自由黨を標榜し、再軍備反對、憲法改正反對の黨スローガンの許に一意民生の安定に銳意專心する事を宣言して立候補した、同氏の埋れた福島縣、殊に小名浜、平を中心とする石城地區開發に致した力は盡大であり、昨秋總選擧の落選は「關内を殺したのみでなく石城をして天は人を滅せしめた」と悲憤慷慨する者多々あつたが今回の解散はこの關内氏を中央議政壇上に送り而して國政の安定を圖ると共に、常磐地區の開發々めたが結局「會社が

組合要求容れず

水素團交暗礁へ

賃上げで難行を續けている日本水素の第一回團体交渉は三十一日午後三時から全工場事務所階上會議室で大場工場長、上野山工場次長、三輪事務部長らの會社側幹部に組合側からは杉山斗爭委員長ら全委員が出席して開かれ組合側の要求に對して「幾分考慮の余地あり」と回答して閉會した

會社側は最初團交の席上「軍需産業が平和産業を壓迫している現在、弱小資本である當會社の經理内容では應ずることは絶對出來ない」と組合要求を强硬に突ばねた、これに組合は「會社回答は組合要求を全く無視したものである」と双方讓歩の形勢が見られぬまゝに進飽くまでも一方的に出るなら吾々は最後の手段に訴え、自由な立場で行動するが、再考の余地あるや否や」の要求に對して考慮の余地はある、と答辯があつて第一回を終り續く第二回は一日午後二時から開かれる、なお會社はこれに先だち全日午前九時から正午まで部課長會議を召集して、労仂攻勢に対應する、何等かの対策を打合せた模様で第二回團交が注目される日本水素の如き高壓肥料化学工業では、半日操業を停止しただけで、完全就業恢復に一週間乃至十日間を要すると云われ、会社はストは極力回避、何らかの手を打つ事が必至である

全勞組所屬の合成化學連は現在四十組合中二十五組合がスト權を確立、東北肥料は一日を期してストに突入しており、昨秋の勞働攻勢と比較して幾分組織的に有利な斗爭をやっているだけに、今後に於ける団交の經過がいよいよ注視されて重大な段階に入つた

全組合坂倉書記長はスト權確立について次のように語つた

吾々がストライキをやつても直接に肥料値上げにはならない、その理由としては國際貿易の國内で対立する場合は單獨で上げることが出來ないからである

機械と機構改革の合理化によることゝ政府の政策改革によつて肥料の値上げにまで行かなくてもよい、獨占資本の暴利を壓迫することに依つて硫安のコスト（生産原價）は廉くなる

吾々のストライキは目的でなく、たゞ最後に与えられた團結の武器である、もし吾々の要求が容れなければ二カ月間のストを覺悟をしていています、周圍の理解と協力を望みたい

二十四万六千六百貫

小名浜二月の水揚

小名浜港に水揚された二月中の魚獲高は三四万六千六百貫と一日縣水産試驗場で發表した

この數字は一月より二八萬貫少なく莫大な差があつた、發表によると出漁船が延八百八八隻で一月より四百六九隻の減となつている、各漁種別では揚繰漁業が一七万貫でトップを占め、底曳漁業一五万二千、船曳網漁業二万二千で最低は延繩漁業の二百三十貫である

なお魚種ではイワシが一五万貫、カレイ二万七千貫、唐八二万貫の順となつている、この様にイワシ漁がトップを占めてるのは漁期であつたゝめと、昨年度よりの資源繁殖が大きな原因と見られている

小名浜定例區長會

小名浜町定例區長会は三日午後一時から公民館ホールに於て開かれる定例会なので議題は正式に提出されていないが、折から町民待望の廳舍問題が敷地の点で論議沸騰して居り理事者は当然區長会の意向をも充分に聽し、また当局の案を詳細に說明して与論の支持を得た方向に進める模様である

しかし區長會としては一本の線を出すには第四方部の區長が强硬に松の中方面への移轉案を主張しており困難の向きがあり結局當局としては區長会の意向を聽するのみに止まつて、町民からの寄附二百万の徵收を要請するものと見られる

また衆参兩院議員の總選擧を目前に控えて区長会を中心とする公明選擧運動を强力に推進する方策が協議される模様である

民の聲映すいこの一票

（本社は應募公明選擧標語の中から逐次優秀と思われる作品を發表していきます）

今日の主張

選擧民は惱んでいる
健全政黨と政治家出よ

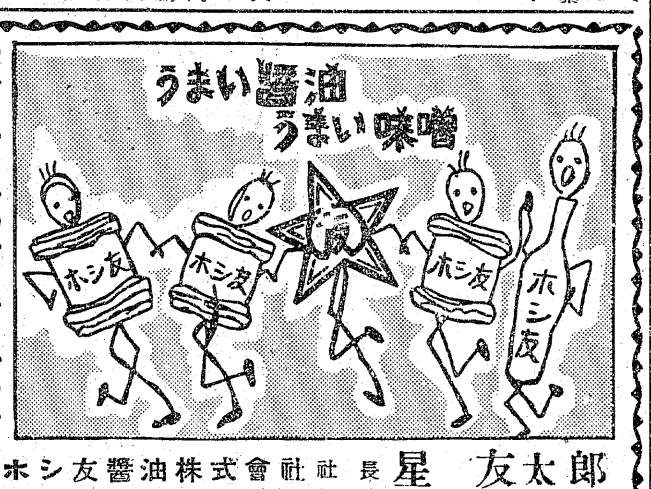
衆議院議員選擧も余すところ二週と數日に迫つた、立候補者とその一群は額に汗してこゝを先途と遊說戰に自己の生命をすり減らしている、誠に可哀想というべきである　われ〳〵は立候補者が選擧という舞台に登場する前においそよ日常彼が社會見を述べ政策によつて一票をかち取ろうとする場合、政黨がバックであつて人間は從的存在である辛うじて保持して來た所選擧民は過去において黨より人、人より黨と屢々この選擧には惱まされ續けて來た、早い話が玆に日本興國黨（假說）の一人が立候補し完全なる政治家としての諸條件を具備していても一人一黨では今日の議會政治の諸制約下にどうにもならぬ、これに反してたとえデクノ棒であらうとも議席が鈴蓆をカンブラという程度の違いしか自由黨との議席という間隙から惱みが生れる、落ちる人間よりも擧がる人間が力になる大河原が支持する線と思つても、松井が强いと思う人間は議會に於ける効權利と義務の一票を行使するのではないか、このような形で行わる選擧と選出される人間ほどみじめなものはない、本当に人間の生活を豊にしてくれる政黨ほんとうに生きとし生ける人間の權利を力の上に形の上に實踐してくれる政黨と政治家はないものであらうか今日われ〳〵は切實にそれを希求して止まない

◎募　集◎
新聞配達員
若干名
磐城日日新聞社

祝・御入學
御子様の教育の御準備に頒けて樂しむ
第20回 七福定期
取扱期間
昭和28年3月2日～4月30日
抽せん日　昭和28年5月10日
七福賞 20万円 3本

七福賞	20万円	3本
賞	5万円	3本
賞	2万円	9本
賞	2,000円	150本
賞	280円	1500本
賞	100円	100本に1本
賞	45円	10本に1本
特辨	20円	殘り全部

恵比須 黒門 大須 七福神
昆布福壽 藤老 袋壽神
皆様の 七十七銀行



第795号　昭和28年（1953年）4月1日（水曜日）　日日城磐　新聞定価一部賣3円（月刊）一カ月60円（休刊曜月）　可認物郵便種三第　〔2〕

三區戰線を探る（本社座談会）

太田候補斷然強し

高木、松井二位に死力

衆議院議員選擧當第三區は三名の定員に對して、松井の前代議士、太田關内、齋藤の元代議士、それに新人大河原一次、小野一雄、植村鶴吉の三氏が爭つて全國有數の激戰地となり、二十四日告示以來週余日の緒戰を解剖する爲、本社通信網を總動員して座談会を開いた

▽編集長…本日はどうも御苦勞樣です、偖て早速本題に入つて三區戰線緒戰の狀況はどうですか、先ず菊多方部から

▽B記者…菊多方部は時たま各候補のトラックがマイクを騒がせるだけで一般選擧民はまだ本格的に選擧を意識してない樣です、しかしやはり小野候補は地元候補として、と云うよりも昨秋の立候補から眞面目な人柄が高く評價されている樣です

▽F記者…しかしですね小野さんは大井川さんとの改進黨内のいざこざから袂を別つた爲相當の影響があるのではないでしようか

▽B記者…確かにそれもありますし、しかし大井川縣議の實力はそう過大評價する必要はないと思う

▽編集長…では湯本方部の方は

▽O記者…湯本ではやはり磐炭の勢力が强よく松井が强い樣ですね

▽H記者…次は平ですがね、全くの亂戰で予想はつきません、何と云つても選擧事務所が四つあり、夫々の支持線がありますが、やはり地元候補として關内氏は强い樣ですね、小名濱の樣相どうですか、本社のA君

▽A記者…小名浜も全的に低調ですね、地元齋藤氏も相當活潑な活戰を展開しているが困難でしよう

▽編集長…本命はどうも見てる五万、投票數は二十万でしようか

▽編集長…そこで現在の予想となるのですが

▽O記者…三区有權者數は石城、平で十四万、双葉で五万、相馬が七万とふまれ、總數二十六万と云うところ、棄權二割を

松井の線も强い

しかし大河原も出る

▽B記者…問題はやはり左右社会黨支持層の分裂でしよう、組織から見ると平共斗内の磐炭連六千日本水素千五百、吳羽千日教二千、國鐵五百、計一万三、四千が大河原、確かに日鑛常連傘下五千が松井を支持し、電産のみが中立を保つているこれが夫婦同調とみてその倍數は確實と云える

▽O記者…しかしね、松井の過去七年の培つた票は侮り難い、組織外にあるインテリ層、婦人青年層の所謂る浮動票を考えれば大河原二万五千、松井三万が最大限であると思う、當選圈は遠いね

▽編集長…改進黨の票は

▽B記者…自由黨の内紛社会黨の分裂から改進黨の進出は一應考えられるが小野氏はやはり地盤の薄い感がまぬかれない先回の一万五千は大井川縣議が離れた事と彼個人の人氣の向上でプラス、マイナスで動かぬ所でしよう

▽H記者…共産黨植村も前回の五千から引つ込むとも出る事は考えられない

▽編集長…そうすると殘るのは太田、關内、高木となるが

▽O記者…それが本命でしよう

▽F記者…忘れられたのが一人居る、齋藤氏が居る

▽B記者…うん、齋藤の出馬は相當の番狂わせが考えられる

▽A記者…しかし一万五千は絶對に出ない、一人一黨、主權在天皇論は支持は受けない、僅かに相變らぬ天皇教信者が居るのでである

▽編集長…然からば齋藤氏は誰の票を喰うか

關内高木を喰い

齋藤晃どこまで出る

▽F記者…齋藤氏は一万五千は絶對に出ない、一人一黨、主權在天皇論は支持は受けない、僅かに相變らぬ天皇教信者が居るのでである

▽編集長…然からば齋藤氏は誰の票を喰うか

▽O記者…勿論高木だ、關内も喰われる、しかし小名に小野縣議以下有力者をおさえて居り湯本、平、菊多と地盤工作は確立して余地がない

▽編集長…とすると結論としては太田六万以上動ごかず當確、關内また雪辱なさんとして有力、高木と松井が三位を爭う事になるが

▽F記者…そうだ、高木と松井の爭いは必至、天王山は平にある、そして高木が太田を如何に喰うかである

▽H記者…興味は關内と高木のケンカで両方共孤軍として思う存分あばれ廻る

▽編集長…種々どうも、ではこの邊で

お母さんも陽氣

きのう迷子さん二人

春ともなれば多くなるのが氣狂いと家出娘と迷子その迷子が三十一日に二人現われ小名浜町の商工會のマイクで無事親許に届けられた

三十一日午後二時頃小名浜町本町アメリカ屋化粧品店主セツコさんが同店前で泣いている兒に菓子などを與えてなだめすかした所、姉さんとはぐれて迷子になつた事わかり早速警察署に連絡したがあいにく召集日で署員が居らなかつた爲商工會のマイクの協力となつた次第で一時間後に親許に引き取られたところが四時頃また〳〵大な準備資金などから、第二小學校前で四才位の着物を着た男の子が警察署に届けられ、早速商工會のマイク御利用となりこの兒も午後六時頃、あわてふためいて駈けつけた親に引き取られて喜んで歸つて行つた

大敷網待望の網入れ

準備資金だけでも三千万円にのぼると云う三陸（丸高漁業部、小名浜地区江名地区）の大敷網はこのたび準備完了、愈よ待望の網入れを行うことになつた

大敷は昨年度は五月中旬から八月下旬までで總水揚高三千三百万圓で莫大な準備資金などから、三四〇なめた四〇〇度であつた、今年は四月中旬頃から操業出來ても業者にとつて天候が一喜一憂とあるだけに濟も大きいものもある

磐城陸上競技大會

四月五日磐女で

磐城陸上競技協會、石城地区高体連主催の陸上競技大会はシーズンの緒頭を飾つて來る四月五日午前九時から磐女高グランドに於いて開かれる、種目は次の通り

▽一般男子△……百米、二百米、四百米、八百米千五百米、五千米、四百米繼走、走幅、走高、三段跳、砲丸投、円盤投

▽高校男子△……繼走八百米ほか一般男子に同じ

▽高校女子△……六十米百米、二十米、走幅、走高、砲丸投、円盤投、四百米繼走

公明選挙標語募集

廿五日附社説の如く、わが社は徹底的な公明選擧推進のため左の規定に基ずき廣く一般から公明選擧に關する標語を懸賞募集致します、ふるつて應募下さい

◎應募規定

▽用紙　官製ハガキ

▽應募資格　制限なし

▽賞金　現金並に賞品

▽締切　四月十五日

▽發表　四月十八日本紙上

▽宛名　磐城日日公明選擧懸賞係

4日マデ
谷生柳斗血
へ方彼のみしい憎と愛
映画 金美館

天氣豫報 2

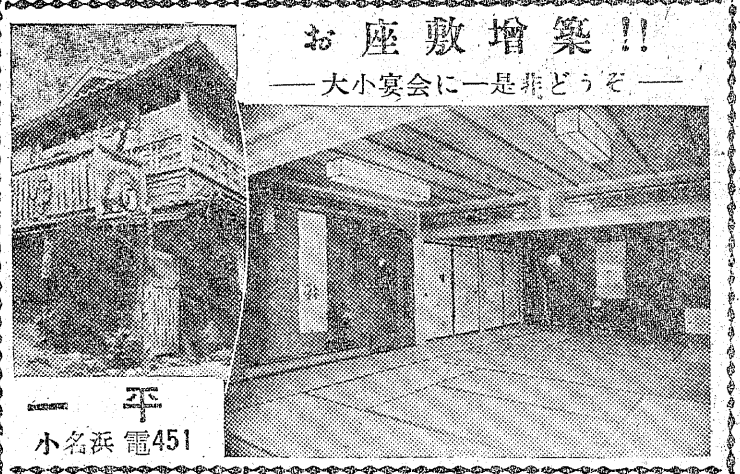
（本日）西のち北東の風となり晴のち薄雲が擴がり夜おそくなつて小雨が降りましよう

（海上）日中は穏やかですがおそくなつて風波が立ち夜から明日にかけて時化氣味となりますう

魚菜市況 1

（魚市場）

唐人七〇いもこ二〇きま つ六五〇たこ二三〇大松三四〇なめた四〇〇

お座敷増築!!
——大小宴会に一是非どうぞ——

平
小名浜 電451

内科 小兒科
高木醫院
小名浜町字西電四九九

カゼには榮養補給と皮膚を丈夫に
最新藥（タウリンVBC配合）
強力ロマンC錠
（外にB1・B2B6・復合体）
適應症 胃腸病・榮養消化不良・健通調整・腺病体質
蟯虫坐藥代理店
マル平藥房
小名浜町西町 電一一五

ゲーリークーパー
キヤスリーン・ダンイングリツドバーグマン
同時上映
オクラホマの無頼漢
2~5 繁榮座

經費をかけずに良い品安く
入學の御用意
文房具學用品——特價奉仕
學生帽150円—600円
ランドセル牛皮1550円
ゾーリ袋スリツパ上ゾーリ
中學高校用手提カバン各種
學童服セーラー服特別奉仕
ギヤバ中學高校用服新入荷
運動靴雨靴長靴洋傘新安値
學生向服地春向婦人セータ
化粧品柳屋メヌマト80円
ジユジユベビリオ
今評判の『ちどり』フトン綿
（帽、通學服、セーラ服、ランドセル、手提かばん、運動靴、ゾーリ袋、何かも何までよい品ばかり）
チケツト歡迎
平マーケット
小名浜第二小學校前電二九七

開館新築の粹を凝らした別館大廣間

旅館 割烹
若葉館
小名浜町隼大水素驛前
電話 三五〇番
御座敷女中募集（若干名）